



盛況！青森県南地区・岩手県盛岡以北地区 ものづくり企業合同交流会

平成20年6月27日(金)に二戸市において「青森県南地区・岩手県盛岡以北地区ものづくり企業合同交流会」を二戸地方振興局、青森県、財団法人21あおり産業総合支援センターと開催しました。

当センターは昨年二戸サテライトを開所するなど県北地域の産業振興に取り組んできましたが、特にものづくり産業の振興には、青森県南地区・盛岡地区の企業との受発注の活性化が不可欠と考えます。

そのため、両地区のものづくり企業との経済的交流を活性化させるための第1ステップとして、互いに企業概要を知り合いかつ親睦を深める場を提供するために開催したものです。

当日は、地域での核企業であるアルバック東北(株)、(株)共立、エプソンアトミックス(株)、美和ロック(株)、多摩川精機(株)、盛岡東京電波(株)一戸工場の6社が企業紹介のプレゼンを行い、引き続き、参加企業46社61名の紹介が行われました。

第2部の懇親会では、県北地方の郷土芸能「ナニヤドヤラ」が披露され会場が盛り上がり、名刺交換、訪問予約など参加者同士の交流が広く見られました。

当センターは、今後、当日のアンケート調査を元に核企業の見学会、取引あっせん等のフォローを行っていきます。



北上川流域ものづくり 魅力発信フェスタ 盛況裡に終了！



去る7月4日(金)、5日(土)に奥州市江刺区の江刺中央体育館を会場として「北上川流域ものづくり魅力発信フェスタ」を、「奥州工業まつり」と併せて開催いたしました。

心配された雨も開会して間もなくあがり、会期2日間での来場者は延べ6,000名を数え、大盛況のうちに終了することができました。

北上川流域ものづくり魅力発信フェスタは「企業展示」と「企業PRプレゼン“ものづくり魅力発信発表会”」を主軸とし、県内の高校生を中心とした若者が、身近なものづくり企業の魅力を感じ、「岩手県に就職したい」という意欲を高めることを目的として開催しました。

企業展示は50社が出展し、高校生を中心とした若者及び地域の方々に企業の魅力を様々な切り口からPRしました。4日(金)は高校生の熱心に展示を見学する姿が見受けられ、5日(土)はお子様連れのファミリー層を中心に大変な賑わいを見せました。

来場者からは「色々な企業について知れて良かった。先輩方は皆若いのに立派に働いていて偉いしカッコいいと思った。(見学・高校生)」「岩手にも頑張っている企業が沢山あるんだと思った。今回の体験を通じて将来について選択する幅が広がった。(見学・高校生)」「業務内容に興味を持ってくれた高校生と直接話が出来たので良かった。(出展企業)」といったご意見・感想が寄せられております。

「企業PRプレゼン“ものづくり魅力発信発表会”」では県内の企業18社の若手社員が、同年代である若者求職者に対し、若者の目線で自社の魅力を発信しました。参加した高校生等約1,500人の前でのプレゼンというプレッシャーの中、各社若者を引き付けるオリジナリティー溢れる内容でフレッシュなプレゼンテーションを行いました。

発表者の熱意溢れるプレゼンテーションによって、参加している皆さんは真剣にうなずいたり、時には楽しそうに笑顔で発表を聴いたり、心に響くものがあったようです。今回のイベントを通じて、より多くの若者が県内のものづくり企業に興味を持ち、就職先の候補として考えていただけることを期待いたします。

